

## 大峰山系 立合川遡行

【日 時】 平成 29 年 7 月 29～30 日

【メンバー】 Y (L)、 T

【概 要】

7 月 29 日 (土) 曇り時々雨 夜雷雨

週末、北穂の滝谷を予定していたが天候が思わしくないので紀伊半島の沢登りに変更。あわただしく装備を変更し、気持ちも切り替えたつもりだったが朝に道を間違える失態を犯してしまい、立合川橋を出発したのは 9 時前になってしまった。左岸の遊歩道を少し辿り、降りやすそうな所から立木を掴んで下り、最後は懸垂 15m で沢床に降り立った。最初の印象として、とにかく滑る！意識せずに足を運ぶと、まず滑るような状況であった。第 1 ゴルジュでは大高巻きは無かったが、直登できない滝では通過に結構時間がかかる。これをこなすと、はままつ滝からの第 2 ゴルジュへ至る。はままつ滝の釜を空身で泳いで行き、偵察する。水量が多めであること、とにかく滑ること、時間に余裕が無いことから、ここからの大滝ゴルジュは遊歩道を使って巻くこととする。左岸ルンゼを登って行くとテープが出てきて、それを辿ると遊歩道に出た。しばらくこれを辿り、「大滝」の看板から沢に下降して大滝上流に降り立った。

次の第 3 ゴルジュからは、高巻きの連続である。それも罅の隙間を縫うような、ルートファインディングが難しい高巻きで、必ず立った岩場を抜けなければならない箇所が出てくる。第 3 ゴルジュの右岸高巻きでは、上でつまるがここは気になっていた右へのバンドに乗り換え、立った数メートルの岩場を抜けると廃道に出た。これを少し辿り、懸垂で沢床に戻る。第 4 ゴルジュは左岸巻きで、一旦やせた尾根に出、それを沢の方向に下り、斜め懸垂 15m で沢床に戻る。この奥の廊下は、泳ぎとへつりを交えて水線を行く。ここは、問題なく通過できた。これを抜けると沢は一旦平穏となり、しばらく辿ると左岸に広い台地があり、ここで泊とする。夜は雷雨となりかなりの雨が降った。

立合川橋駐車場 8 時 50 分発 第 5 ゴルジュ上の泊地 18 時 30 分

7 月 30 日 曇り午前時々雨

今日は、うしお滝に続き第 5、6、7、8 と 4 つのゴルジュ超えである。沢は増水のため少し濁りがある。うしお滝は右岸ルンゼから巻くが、相変わらず厳しい箇所が出てくるのでロープ使用で行く。第 5 ゴルジュは高巻きで、一見すると左右どちらを巻くか迷うところであるが、情報に基づき左岸巻きで行く。次の第 6 ゴルジュも高巻きで通過、相変わらず厳しい箇所が必ず出てくる。この後は数々の大岩の歓迎を受ける。東ノ川に比べたら小ぶりで、

頑張れば通過可能であるがボルダリングの連続はこたえた。

第7 ゴルジュは2箇所左岸巻きで、今までのゴルジュに比べると小さな巻きだが立った箇所はある。ここまで来て、後は第8 ゴルジュだけでたいしたことはないであろうと高をくくっていたら、期待を裏切られた。ゴルジュ入り口は4mほどの大釜を持った滝で、増水のため水量が多い。ゴルジュ手前の両岸は、見上げたら首が痛くなるような高い岩に囲まれており逃げ場は無い。そのためゴルジュ手前からの巻きは困難であろう。4m滝の奥、右岸側の一角のみ傾斜が少し緩いような気配があるため、ここは滝を越えるしかなく、空身で釜を泳いで行くと左岸のクラック沿いに登れそうである。ここをハーケン1枚打って10mほど登り、ビレーして荷物とTさんを上げる。ここからは滝左岸側壁上のトラバースで、しっかりした木の根のホールドが有ったので助かった。約20mのトラバースで、2段滝の上に降りることができた。奥には20mほどの滝が落ちているが、一見して直登は難しそうなので巻きを選択する。ここから右岸側が巻き登れそうで、最初の20mほどでロープを使い、後はロープ無しで右の岩に沿って登って行くと岩の切れ目に登り着き、下に見える沢床に20mの懸垂で降りることができた。

やっとゴルジュは終了したと安堵する。しかし、しばらくして現れる次の20m近い滝も、側壁は立っており巻きは楽では無い。岩を縫う左岸高巻きで、2ピッチを要し体力を消耗する。

八丁河原からは難場は無くなるが傾斜は強まり、体力勝負となる。ゴルジュや大岩にしごかれてきた身には応える。水流の多い方を詰めていくと、右は深く切れ込んだルンゼ、左はチョックストーン滝に行く手を遮られた。ここは左に岩沿いに登るしか無く、岩を縫うように斜面を登って行くと尾根状となり、喘ぎながら登って行くと道標が立つ尾根に合流した。右に折れて20分ほど登ると笠捨山東峰に飛び出し、西峰には18時30分到着した。葛川辻からはヘッドランプを使用して上葛川へ下山、自転車デポ地である林道終点に帰着した。車回収はTさんをお願いし、ヒル退治などをしながら迎えを待った。

泊地 5時50分発 笠捨山西峰 18時30分 上葛川 21時